

事業名	②地域就労支援事業																
事業目的	働く意欲・希望がありながら、雇用・就労を妨げる様々な阻害要因を抱える就職に向けた支援が必要な人に対し、あらゆる雇用・就労施策等を活用し、また、地域の関係機関などと協力・連携することにより、その自立・就労を支援する。																
事業内容	1 地域就労支援センターの運営 雇用・就労に関連する各種施策の情報収集や整理、地域の就労支援機関との連携・協力に向けたネットワークの形成並びに連絡調整、相談者等の個人情報及び相談記録の管理などを行う事業拠点の運営 ・所 在 地：大阪市浪速区木津川 2-3-8 A ーワーク創造館内 ・業務時間：月曜日～金曜日 9 時 30 分～18 時（祝日、年末年始を除く。） 2 就労相談事業（面談相談、電話相談、一部区役所における出張相談） 来所又は電話により専門相談員が就労に向けたあらゆる相談に対応（応募書類の作成支援や面接対策、職業適性検査などを含む。） 3 職業紹介事業 しごと情報ひろば事業（本市による無料の職業相談・職業紹介事業）との連携及びハローワークの求人情報のオンライン提供を活用した職業の斡旋 4 雇用・就労支援事業 対人関係能力やコミュニケーション能力の向上につながるグループワークやハローワークと連携した就職支援イベントの実施など																
事業効果 （目標）	・相談件数：2,500 件 ・就職件数： 230 件																
実施期間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日																
29 予算額	28,993 千円																
進捗状況 （実績等）	【平成 29 年度（30 年 2 月末）】 ・相談件数：2,492 件（面談：1,194 件、電話：1,298 件） ※前年同月比 3,516 件（面談：1,486 件、電話：2,030 件） ・就職件数：321 件 ※前年同月比 202 件 ・グループワーク（対人関係能力やコミュニケーション能力の向上）の実績 1 グループで 16 回実施（延べ 44 名が参加） ・ハローワークとの連携イベント（ハローステップ就職応援プラザ）の開催 地域就労支援センターの P R も兼ねて管轄のハローワークなどと連携し、市民の身近な場所で就職相談会を開催（就職面接会なども同時開催） <table><tr><td>開 催 日</td><td>開催場所</td><td>参加者</td><td>ハローワーク管轄</td></tr><tr><td>H29.09.29</td><td>生野区役所</td><td>61 名</td><td>ハローワーク阿倍野</td></tr><tr><td>H29.11.20</td><td>中央図書館</td><td>88 名</td><td>ハローワーク大阪西</td></tr><tr><td>H30.02.06</td><td>北区民センター</td><td>152 名</td><td>ハローワーク梅 田</td></tr></table> ・ガイドヘルプ（同行支援）の実施 計 51 件	開 催 日	開催場所	参加者	ハローワーク管轄	H29.09.29	生野区役所	61 名	ハローワーク阿倍野	H29.11.20	中央図書館	88 名	ハローワーク大阪西	H30.02.06	北区民センター	152 名	ハローワーク梅 田
開 催 日	開催場所	参加者	ハローワーク管轄														
H29.09.29	生野区役所	61 名	ハローワーク阿倍野														
H29.11.20	中央図書館	88 名	ハローワーク大阪西														
H30.02.06	北区民センター	152 名	ハローワーク梅 田														

課題	・ニートや引きこもりの方など潜在的に利用ニーズがある方について、他の支援機関とも連携して本事業に誘導していくこと ・長期間、支援を継続している求職者に対する支援のあり方を模索しているところであり、これまでの対応事例の蓄積等をもとに、より効率的・効果的に対応できるようにすること
30 年度 予算額	25,764 千円
前年度から の変更点等	・平成 30 年度の本事業の受託者を公募型プロポーザルにより選定した結果、地域就労支援センターを開設している A 〃 ワーク創造館を管理運営している事業者が受託することとなった。⇒事業者の交代 ・ A 〃 ワーク創造館は、多様な職業教育機会を提供する施設であり、同館の持つ機能をより活用した事業展開ができるようになった。